

リスクマネジメント実践講座（4日間コース）

コースの概略

テーマ	リスクマネジメント 実践研修(4日間コース・リスク管理規程書作成研修)
コース開発	株式会社日本リスク総研 代表取締役 松本 一成
主な対象者	・企業経営者・役員等の企業経営のリスク管理の責任を負う立場にある方々及びその業務を執行するCRO・リスクマネジャー等 ・中小企業診断士、税理士、社労士、保険代理店等のリスクの視点から企業に対してコンサルティングを提供する立場の専門家
目的	・リスク管理担当者、管理職、CROの育成
目標	・近年の社会環境の変化からリスクマネジメントの重要性について認識する ・リスクマネジメントの手順を理解し、現場においてリスクマネジャーとして貢献する能力と知識を習得する ・リスクマネジャーとして全社的な視点からリスクを捉え、リスク管理規程書等を作成する事が出来るようになる

実務（全4日）

※適宜休憩が入ります

日	時間	講義テーマ	担当講師
1日目	10:00～10:10	イントロダクション	日本リスク総研 松本一成
	10:10～12:00	リスクマネジメントの基礎知識	
	13:00～14:00	ISO31000の概要	
	14:00～15:00	リスク管理体制の構築	
	15:00～17:00	リスク特定	
	17:00～18:00	リスク特定(演習)	
2日目	10:00～11:00	リスク分析	
	11:00～12:00	リスク評価	
	13:00～14:00	リスク分析(演習)	
	14:00～17:00	リスクコントロール対策	
	17:00～18:00	リスクコントロール(演習)	
3日目	10:00～12:00	クライシスマネジメント	
	13:00～15:00	リスクファイナンスの基礎知識	
	15:00～16:00	リスクファイナンス対策(保有)	
	16:00～17:00	リスクファイナンス対策(移転)	
	17:00～18:00	リスクファイナンス(演習)	
4日目	10:00～11:00	リスクコスト管理	
	11:00～12:00	最適手法の選択と評価・改善・維持	
	13:00～14:00	規定書の作成と事業計画への導入	
	14:00～16:00	演習・発表	
	16:00～16:30	リスクマネジャー/コンサルタントの活動と責務	
	17:00～18:00	資格試験	

リスクマネジメント実践講座 1日目

スケジュール

No	時間	テーマ	目的	内容
1	10:00~10:10	イントロダクション	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の全体像の理解 ・講座の目的 ・講師プロフィール等 	<ul style="list-style-type: none"> ・コース説明 ・施設説明 ・自己紹介
2	10:00~12:00	リスクマネジメントの基礎知識 (基礎講座の振り返り)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営の基本を知る ・マネジメントとは？ ・理念とビジョンの重要性を知る ・法規制とリスクマネジメント ・事業計画の必要性を知る ・自社の存在意義を知る ・リスクマネジメントの基本を理解する ・リスクマネジメントの重要性・必要性を理解する ・変化するビジネス環境を把握する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクとは？リスクマネジメントとは？ ・組織の前提条件 ・日本社会の大きな流れ ・組織内ギャップ ・コンプライアンスが求められる時代 ・CSR(企業の社会的責任) ・リスクマネジメント経営とは？ ・理念とビジョンと事業計画の必要性 ・内部統制(新会社法・日本版SOX法) ・コーポレートガバナンスとは？
	1時間	お昼休憩		
	13:00~14:00	ISO31000の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO31000の概要の理解 ・リスクマネジメントの原則の理解 ・リスクマネジメントの枠組みの理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO31000とは？ ・内部統制とリスクマネジメント ・内部統制とは？ ・リスクマネジメントの原則 ・トップのコミットメント ・リスクマネジメントの枠組み ・コミュニケーション及び協議 ・組織状況の確定
3	14:00~15:00	リスク管理体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントを推進するための組織体制を理解する ・リスクマネジャーやCROの職責を理解する ・社員研修・教育の重要性を理解する ・情報の伝達と浸透の方法論を検討する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク管理体制構築の基礎知識 ・社内のリスク担当部署を設置する ・リスクマネジャー(CRO)等の育成 ・内部通報制度の構築 ・教育・研修体制の構築 ・リスク感性の醸成
4	15:00~17:00	リスク特定	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク特定の手順を理解する ・リスク特定の手法を知る ・企業を取り巻くリスクを幅広く知る ・リスク特定のポイントを理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントのプロセス ・用語の定義 ・リスク特定の視点 ・企業を取り巻くリスク ・発生リスクと派生リスク ・リスク特定の手法 ・リスク特定のポイント
5	17:00~18:00	リスク特定(演習)	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の演習を通じてリスク特定の実務と手順を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク調査票を用いたグループ演習を行う

リスクマネジメント実践講座 2日目

スケジュール

No	時間	テーマ	目的	内容
6	10:00~11:00	リスク分析	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク分析の基礎知識 ・リスク分析の手順を理解する ・リスク分析手法の種類を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク分析とは？ ・リスク基準の考え方 ・起こりやすさの測定 ・結果(損失・ロス)の測定 ・リスク分析手法 ・リスク分析のポイント
	11:00~12:00	リスク評価	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマトリクスの作成手順と活用方法を理解する ・リスク対策の優先順位付けが出来るようになる。 ・リスク源の種類を理解する ・リスク源分析の手法を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマトリクスの作成 ・リスクマトリクスの活用 ・リスクマトリクスへのプロット ・優先順位の決定 ・リスク分析のポイント
	1時間	お昼休憩		
7	13:00~14:00	リスク分析(演習)	個々のリスクの発生頻度・発生強度を分析し、財務基準を用いたリスクマトリクスを作成し、適切にプロット出来るようになる	専用の演習シートを用いてリスクを分析しリスクマトリクスを作成する
1	14:00~17:00	リスクコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコントロール対策の基礎知識を習得する ・リスクコントロール対策の手順を理解する ・リスクコントロール対策の種類を知る ・リスクコントロール対策の相乗効果を理解する ・リスクコントロール対策の実施 ・事例検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコントロール対策の基本 ・リスクコントロール対策のポイント ・リスク対策の検討 ・リスクコントロール手法 ・事例検証 ・リスクの特定 ・リスクコントロール活動の相互関係
4	16:00~18:00	演習	演習を通して適切なリスク源分析とリスクコントロール対策を検討出来るようになる。	専用の演習シートを用いてリスク源分析を行い、適切なリスクコントロール対策を検討する

リスクマネジメント実践講座 3日目

スケジュール

No	時間	テーマ	目的	内容
3	10:00~12:00	クライシスマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・クライシスマネジメントを理解する ・緊急時に必要な組織を理解する ・緊急時対応の基礎知識を習得する ・緊急時対応組織の基本を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・クライシスマネジメントとは？ ・事前対策 ・危機管理マニュアルの作成 ・緊急時連絡体制の構築 ・緊急時教育・訓練 ・復旧対策 ・必要となる機能とポイント
	1時間	お昼休憩		
2	13:00~15:00	リスクファイナンスの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・財務諸表の基礎知識を理解する ・勘定科目の意味を理解する ・財務分析手法を把握する ・財務諸表から企業の健全性と問題点を理解出来る ・財務諸表からリスクを読み取ることが出来る ・財務諸表を守る対策手法の全体像を知る ・具体的なリスクファイナンス対策を知る ・リスクファイナンスの基本を理解する ・ファイナンスの進め方、手順を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・決算書とは？ ・財務諸表から見えるもの ・貸借対照表を理解する ・損益計算書を理解する ・財務分析手法について ・リスクが決算書に与える影響 ・リスクファイナンスの全体像 ・リスクファイナンスとしての財務力 ・リスクファイナンスとは？ ・リスクファイナンスの効果と期待
3	15:00~16:00	リスクファイナンス対策（保有対策）	保有対策に関する基本的な知識を習得し、適切な保有額の設定を行い、メリット・デメリットを把握した上で、リスク対策の全体像の中から適切な保有対策を打つ事が出来るようになる	<ul style="list-style-type: none"> ・保有対策とは？ ・保有対策の種類 ・保有額の決定 ・保有対策のメリット、デメリット ・保有対策検討のポイント ・保有対策がもたらす効果 ・最新のリスク対策手法について
4	16:00~17:00	リスクファイナンス対策（移転対策）	保険の機能と限界を把握した上で、経営に活きる保険活用の方法を理解し、適切な保険選択が出来るようになる	<ul style="list-style-type: none"> ・保険を経営に活かす ・リスクマネジメントから見た保険 ・保険の活用と限界について ・RMの視点から保険を見直す ・他の対策との相乗効果 ・保険の種類と効果 ・保険商品選択の基準 ・優先順位の転換
5	17:00~18:00	演習	演習を通してリスクファイナンスの全体像を把握した上で、適切な対策を検討・実行するための能力を身につける。	専用のリスク対策検討シートを用いて議論を行い、ロス分析を通して適切なファイナンス対策を検討します

リスクマネジメント実践講座 4日目

スケジュール

No	時間	テーマ	目的	内容
1	10:00~11:00	リスクコスト管理	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコストの内容を知る ・リスクコストの算定方法 ・リスクコストを把握することの重要性を理解する ・リスクコストの管理手順を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクコストとは？ ・リスクコストの範疇 ・リスクコスト管理の手順 ・リスクコストから見えるもの ・リスクコストの削減 ・リスクコストの再配分
2	11:00~12:00	最適手法の選択と評価・改善・維持	<ul style="list-style-type: none"> ・最適なリスク対策の選定出来るようになる ・リスク対策の評価が出来るようになる ・リスク対策改善の手順を理解する ・リスク対策の効果を維持する手法を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なリスク対策 ・最適手法選択の基準 ・リスク評価について ・パフォーマンス評価とは？ ・有効性評価とは？ ・リスク対策の維持のために ・継続的リスク対策手法
	1時間	お昼休憩		
3	13:00~14:00	規定書の作成と事業計画への導入	<ul style="list-style-type: none"> ・規程書の必要性を認識する ・規程書の作成手順を把握する ・事業計画とリスク管理の関連性を理解する ・リスク管理計画の作成手順を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク管理規程書とは？ ・規程書の必要性と活用方法 ・規程書の作成について ・事業計画とリスク管理 ・事業計画の達成確率を上げる ・リスク管理計画の作成手順
4	14:00~16:00	演習及び発表	<ul style="list-style-type: none"> ・企業のリスク管理規程書及びリスク管理計画を作成が出来るようになる。 ・会社のリスクマネジメント方針及びルール、計画について説得力のある適切な説明が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> ・独自のフォーマットを用いてリスク管理規程書及びリスク管理計画書を作成する ・企業に対するリスクマネジメント提案のプレゼンテーションをして頂きます
6	16:00~16:30	リスクマネジャー/コンサルタントの活動と責務	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジャーにふさわしい行動 ・リスクマネジャーの必要性と仕事内容を理解する ・リスクマネジャーとしての心構えを認識する ・リスクマネジャーとしての仕事 ・リスクマネジャーの姿勢と倫理観 	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジャーの形態 ・リスクマネジャーの必要性について ・リスクマネジャーの心構え ・リスクマネジャーの役割 ・スポット業務と顧問業務 ・報酬について
5	17:00~18:00	資格試験	<ul style="list-style-type: none"> ・実践実務研修の内容についての学習成果の確認 ・資格授与に必要な知識習得の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験に合格することによって資格取得の1要件を満たすことが出来ます。(資格取得には試験の合格以外に課題の提出も必要になってきます)